

道教組女性部通信



第一号

二〇一六年五月発行

道教組女性部(文責:遠藤美由樹)



二〇一六年度 道教組女性部総会を開催しました!

五月二十一日(土)、札幌市北区民センターにて今年度の女性部総会を開きました。

九単組より参加者があり、昨年度の取り組みについて、本年度の活動方針や活動計画について活発な話し合いができました。ご参加いただいた皆様、ご多用の中、ありがとうございました☆

一・昨年度の取り組みより

①各種会議・交流会より

・東北・北海道ブロック会議には常任の二名が参加。パワフルな東北の先生たち元気と勇気をもらうと共に、いまだ残る震災後の課題を知った。

・全道教職員交流会には、五名参加し、高教組の先生方と学び、交流することができた。午前中の講演では、清末先生からアフガンの女性たちと日本との関連等の話を聞いた。
女性の権利や平和について考える機

会となった。午後の分科会では、道教組は第二分科会を担当。布シールやほち袋などを作りながら、和やかな雰囲気の中交流することができた。

・長野で行われた全国女性教職員交流会には釧路から二名参加。オープンングでの太鼓と女性部長の挨拶での感動や、ドキュメンタリー映画監督の坂田さんの講演から感じたことなど、参加された佐藤先生が文書で報告してくださいました。

・東京で行われた全国女性部委員会と総会は部長が参加。日本全国の女性教職員の皆さんと情報交流をし、学ぶことができた。

②二〇一五女性の健康と生活に関するアンケートより

・健康に不安を抱えているにも関わらず、十分な休養をとれていないと感じている女性教職員が多い。

・多忙の要因として、「会議・打ち合わせ」「報告物・調査物」「分掌の仕事」と考える人の割合が高かった。

・セクハラ、パワハラがあったと回答した女性教職員は三名。

・自由記述には各種休暇の拡大や改善を望む声、多忙化や職場の人間関係に悩む声、健康面での不安やストレスについて嘆く声など多数あがる。

↓要求運動につなげる必要を確認

二・今年度の運動方針と取り組み

①運動方針

・三つの運動方針と合言葉をを確認(下部に掲載)

②各種交流会と会議の計画

・日程、場所、参加期待数などを紹介(二ページ目参照)

③要求書について

・アンケートを受けて、原案を討議。
・常任委員会で完成↓本部と道教委へ。



不安なことも多いけれど...

女性部総会に先立ち、道教組執行副委員長の新保先生より挨拶と教育をとりまく情勢についてお話をいただきました。多忙化、修学旅行引率教員の負担、部活について、そして本年度より始まった人事評価制度の問題点 etc...暗くなってしまう話題も多いですが、そんな中明るい話題も。「全道・全国で組合に入る先生が増えている」そうです!



今年度の運動方針と合言葉



- ①全道の組合員の結びつきを深め、女性教職員の生活と権利を守り、健康でいきいき働き続けるための要求実現に取り組む。
- ②憲法改悪を阻止し、平和と民主主義を守るための各種活動に積極的に参加し、行動する。
- ③全道・全国の多くの女性労働者と連帯し、女性の地位向上のための運動に取り組む。

☆合言葉

「集まれば元気・語り合えば勇気・仲間が増えれば力・しなやかに、したたかに」

〈2016年度活動計画〉

- 5月21日 2016年度道教組女性部総会・常任委員会（札幌：今回終了）
7月30～31日 全国女性部東北・北海道ブロック会議（東北）…部長+1名
9月 3日 全道女性教職員交流会・第2回常任委員会
…各組織1名以上 物作り分科会担当
第2回常任委員会：要求書内容検討など
10月8～ 9日 全国女性教職員交流会（島根）…2名（希望者）
☆別紙参照
1月 9日 全国女性部委員会（東京） …部長
3月11～12日 道教組第29回定期大会・専門部長会議（札幌）…部長
4月 8～ 9日 全日本教職員組合女性部第26回総会…1名

☆8月の東北・北海道ブロック会議と、10月の全国女性教職員交流会の参加希望者は、今学期中に各単組の部長を通じてお知らせください。希望者が多い場合は、常任委員で協議の上、なるべくこれまで参加経験のない方を優先させていただきたいと思っております。

女性部総会参加者でハイ、チーズ♪



常任委員決定いたしました！よろしくお願ひします。

- 部長…遠藤美由樹（檜山） ●副部長…山本佳奈子（宗谷）
- 常任委員…吉田圭子（札幌）、山口政世（釧路）、渋谷美和子（胆振）

〈次年度以降の部長ローテーション〉

宗谷⇒釧路⇒渡島2年⇒檜山2年⇒宗谷2年⇒釧路2年⇒檜山…

今年度は檜山2年目※任期：5月総会後から2年間。次年度の総会の準備をして引き継ぐ。渡島は人数が少ないのでローテーションには入れないが、今後経過を見て毎年ローテーション等を確認する。

全道各地のようす・取り組み（各単組より）

宗谷

五月二十一日（同日）宗谷でも女性部総会を開催。支部の活動はなかなかできないが、集まる機会を大切にしてこれからも「つながって」いきたい。

女性部情報「わかば」を五号発行。第四号にはアンケートの結果とそこから見えてきたものを掲載。

釧路

多忙化の原因を探り解決策を考える学習会、食へながら大いに語り合っお食事会、運動ですっきのヨガ体験、布シールを使った勤労感謝カード作りなど活動。三月五日には総会を行って取り組みと、アンケート結果の総括を行った。

女性部通信「みずなら」は6号発行。交流会の案内や活動の内容を知らせてきた。

空知

人数が少ないので女性部単独ではなかなか活動しにくい。他の専門部や支

会全体、また高教組と連携して一緒に学習会や交流会を行っている。



普段会う機会が少ない北空知と南空知がお互いの動きを知ることができている。

胆振

東と西に範囲も広い。なかなか女性部単独での活動はできていない。しかし、組合や関係団体の会議や学習会・交流会で顔を合わせたときには交流を図っている。

組合に関係なく職場でも「女性教職員同士の「つながり」と「やわらかさ」を大切にしていきたい。

日高

人数は少ないが月に一回のペースで集まっている。端から集まる中心地までは1時間半かかるため、大変。高教組とも今後連携していきたい（今後顔合わせの予定あり）。

石狩・札幌

女性部単独での活動は難しいが、その他の集会や学習会で組合員同士顔を合わせることができ、安心。

学ぶ機会の大切さを感じる。全道女性教職員は毎年札幌市で開催されるので、積極的に参加できるとよい。

上川

組合員自体が少なく、構成に偏りがあるため（女性教職員は子育て真っ最中のママ先生が多い）、なかなかみんなが集まりにくい。

女性部単独ではなく、全体での学習会を行っている。親子でできる餃子作りなど楽しい活動で元氣になれている。

渡島

女性部単独ではなかなか集まることは難しいが、「歓迎と連帯の集い」を支部で開催し、交流ができた。アットホームな雰囲気での悩みを交流することもできた。

檜山

檜山からの異動が多い。そこからのつながりもできてきている。

なかなか集まるのは大変だが、9月に行われる檜山女性教職員交流会は大

事に行っている。今年は草木染体験・車椅子工房の見学・お食事会を開催した。これからも充実させていきたい。

女性部単独ではないが、春の教職員の集いにも参加し合いつながっている。渡島に転出した方も参加していた。



この他にもこんなことが話題になりました

- ・ 支援員や臨時教職員の休暇や給与、勤務について
- ・ 土曜授業、部活、修学旅行の負担について
- ・ チャレンジテスト実施の有無による加配はがしについて
- ・ 再任用や臨時雇用者の増加について
- ・ 人手不足による個人の負担について
- ・ 組合費の集め方について
- ・ 集まるメンバー少なく、固定化していることについて 等



編 集 後 記

昨年度に引き続き、部長をさせていただくことになった遠藤です。昨年度は何もできないままだったので、今年度は少しでも皆さんが笑顔と元気になる運動ができたと思います。

できることしかできませんが、皆さんのお力を借りながらがんばります。どうぞよろしくお願いたします！

女性部長 遠藤美由樹

